

【国土地理院】

近畿地方測量部

資料

新しい電子国土Web.NEXT

(<http://portal.cyberjapan.jp/site/mapuse4/index.html>)

作図情報の共有

表示情報を簡単に保存・共有できるようになります。



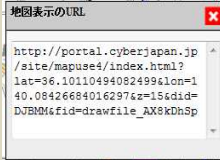
・HTMLファイルの保存



・作図情報を含んだHTMLファイルを保存できます。

・マウス操作で地図のスクロールや拡大縮小も可能。

・URL表示



・表示したURLにアクセスすると、作図情報を含んだ電子国土Web.NEXTが起動します。

・例えば、URLをメールにコピーすることにより、簡単に情報共有ができます。

作図終了後に「保存」

・KMLファイルの保存

・他のGISソフトウェアでも扱うことができます。

情報の重ね合わせ表示

地図と空中写真の重ね合わせ表示ができるようになります。



手持ちのKMLファイルを選んで読み込み
必要な情報をチェックボックスで選んで表示

・手持ちの情報と併せて表示できるので、資料作成の効率化や各種検討作業の高度化が期待できます。



・左は、標準地図に空中写真を重ねて表示した例。空中写真の位置特定が簡単にできます。

・二時期の空中写真を重ねて表示することもできるので、土地の変遷が簡単にわかります。

チェックボックスで色別標高図か写真を選択。
スライダーで透過率が変えられます。

グリッド地図の作成

電子国土Web.NEXTの地図上で右クリックするとグリッド機能が表示されます。

経緯度グリッド(15秒メッシュ)



UTMグリッド(1kmメッシュ)及びUTMポイント表示



・迅速な場所の特定や正確な情報共有に資する、グリッド表示機能等を追加しました。

・グリッド表示は、経緯度グリッド(1分、30秒、15秒)及びUTMグリッド(1km)の表示を選択できます。

※只今、電子国土Web.NEXTは試験公開中です。
今後も使いやすい地理空間情報となるよう改良を行っていく計画です。



国土地理院
近畿地方測量部